

# ドル円、一時 113 円台半ばまで下落

## GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔  
アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行  
A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 1 月 17 日

### 前営業日の市況

ドル円は 114.12 で寄り付いた。東京時間は日銀の金融政策についての観測記事を受けて円買いが優勢となり、114 円を割り込んだ。欧州勢参入後は新規材料に乏しいなか、113 円台後半での推移が続いた。米国時間に発表された 12 月の米小売売上高は前月比▲1.9%と 10 ヶ月ぶりの大幅な落ち込みとなった。市場心理の悪化に伴い円が一段と買われ、ドル円は昨年 12 月 20 日以来となる安値 113.48 まで続落。もっともニューヨーク連銀のウィリアムズ総裁が利上げに近づきつつあるとの見解を示したことで、米金利の上昇につれてドル円は 114 円台を回復し、114.19 で引けている。(平松)

### 本日のポイント

先週の G10 通貨では最上位に位置した円と対照的にドルが最下位に転じた。利上げの織り込みが進む中でのドル安は割高圏にあるドルの続伸が困難であることを、イーールドカーブのフラット化は、利上げの天井がさほど高くないことをそれぞれ示唆している。依然、石油価格の騰勢が続いており、インフレに対して脆弱な円の反転は限られようが、ドル円の上値は重そうだ。仮に、鍋底を形成しつつあるユーロドルが 1.15 台に乗せれば、続伸(=ドルの続落)が見込める。その場合、円が強くなくてもドル円には下押し圧力が加わるとみられ、当面ユーロドルに注目。(内田)

### 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
113.70~114.70	1.1360~1.1460	129.70~130.90

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	114.12	114.27	113.48	114.19
EUR/USD	1.1455	1.1483	1.1399	1.1415
EUR/JPY	130.70	130.78	129.79	130.41
GBP/USD	1.3710	1.3742	1.3654	1.3682

	終値	(前日比)
日経平均	28,124.28	- 364.85
ユーロストック 50	4,272.19	- 43.71
FTSE100	7,542.95	- 20.90
ダウ工業	35,911.81	- 201.81
ナスダック	14,893.75	+ 86.94
上海総合指数	3,521.26	- 34.00
CRB 商品指数	245.43	+ 2.53
WTI 原油先物	83.82	+ 1.70
金先物	1,816.50	- 4.90
VIX 指数	19.19	- 1.12

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。  
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

### 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
	中	貿易収支(12月・億ドル)	739.5	944.6
19:00	ユ	貿易収支(季調済、11月・億ユーロ)	15	▲13
22:30	米	輸入物価指数(前年比、12月)	10.8%	10.4%
22:30	米	小売売上高(前月比、12月速報)	▲0.1%	▲1.9%
23:15	米	鉱工業生産(前月比、12月)	0.2%	▲0.1%
23:15	米	設備稼働率(12月)	77.0%	76.5%
0:00	米	ミシガン大消費者信頼感指数(1月)	70.0	68.8
0:00	米	企業在庫(前月比、11月)	1.3%	1.3%

時刻	地域	イベント
22:30	ユ	ラガルド ECB 総裁講演
1:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.070%	0.008%	0.143%	0.011%
独国債	-0.583%	0.016%	-0.046%	0.044%
米国債	0.969%	0.074%	1.787%	0.081%
英国債	0.796%	0.035%	1.150%	0.045%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.020%	+ 0.001%
ユーロ円金利先物	100.030 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	0.02851%	+ 0.00010%
円-TIBOR6ヵ月	-0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.1116%	- 0.0025%
USD-LIBOR6ヵ月	0.39500%	- 0.00186%
EURIBOR6ヵ月	-0.53300%	+ 0.00100%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.0717%	+ 0.00080%

※「米国 FF Rate」のみ as of 1月13日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年7月14日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年7月16日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

### 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
	米	市場休場		
8:50	日	機械受注(前月比、11月)	1.3%	3.8%
11:00	中	実質 GDP(前年比、4Q)	3.3%	4.9%
11:00	中	鉱工業生産(前年比、12月)	3.7%	3.8%
11:00	中	小売売上高(前年比、12月)	3.8%	3.9%
11:00	中	都市部固定資産投資(前年比、12月)	4.8%	5.2%

時刻	地域	イベント
	ユ	ユーロ圏財務相会合
	ユ	欧州議会本会議(～20日)

## 照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。